



白糠学園だより

白糠町立白糠学園 令和7年8月29日発行 NO. 5

【教育理念】 自主 共生

【校訓】 自主・創造・協働

【教育目標】

・自ら学ぶ創造性豊かな人の育成[知]

・心豊かで思いやりのある人の育成[徳]

・自らを鍛えたくましく生きる人の育成[体]

8月15日と9月1日

校長 蠣崎 浩一

27日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。8月27日からは5年生の宿泊研修が行われ、子ども達の表情からは満足感や達成感が感じられました。9月に入ると6年生の修学旅行、中高等部の文化祭、10月には初等部の文化祭と大きな行事が目白押しです。文化祭は、子ども達の姿を保護者や地域の皆様にみていただく絶好の機会ととらえております。ぜひ、ご覧いただければと思います。

さて、私は、この時期になると2つのことについて考えるようにしております。今回はそのことについて触れたいと思います。

1つ目は「世界平和」についてです。8月15日に終戦記念日を迎えました。今年は戦後80年の節目の年ということで、これまで以上に考えていました。昨年、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。世界中が平和について考える大きなきっかけを与えてくれる受賞だったと思います。しかし、現実には、ロシアウクライナ紛争は終わりが見えませんし、民族間紛争や宗教紛争なども世界中で起きています。なぜ、武器を持って戦わなくてはならないのでしょうか。私にはそこが理解できません。「平和」ってなんなのでしょうか。難しい問題なのかもしれません。

2つ目は「災害に対する」ということです。7月30日にカムチャツカ半島付近で大きな地震がありました。その影響で白糠町にも津波警報が発令されました。夏休み学習会に参加するために通学していた児童生徒もいる中で避難でした。幸いにも大きな被害を受けることなく、避難解除となったことは、ほっと息をつくことができることでした。私が災害に対する考えを深めるようになったのは9月1日が防災の日であることからです。1923年9月1日に関東大震災があり、その教訓から1960年に9月1日を「防災の日」と制定し、8月30日～9月5日を「防災週間」とするようになりました。9月1日は日本全国の多くの自治体が、総合防災訓練を実施しています。自然災害は、季節を問わず、昼夜を問わず起こるものです。いつ起きても、自分の命を守る行動ができるようにする必要があります。とても難しいことであると理解しています。それでも、高い意識を持たなければならないと思います。

戦争や災害は起きない方がいいに決まっています。しかし、何が起こるか分からない時代ですので、備えることができるものはしっかり備えていきたいと考えた、今年の夏でした。みなさんは、どう考えますか。

9月行事予定

日	曜	行事予定
1	月	朝会（全校）
2	火	
3	水	
4	木	常任委員会⑦ 6年修学旅行1日目 プール学習(2年・4年)
5	金	6年修学旅行2日目 プール学習(1年・5年)
6	土	カミパラ
7	日	カミパラ
8	月	文化祭Ⅰ活動① 6年生回復休業
9	火	プール学習(3年・6年) SC来校
10	水	田中学園⑪ 学力テスト(7～9年) 芸術文化鑑賞(前期課程)
11	木	文化祭Ⅰ活動②
12	金	文化祭Ⅰ活動③ 基礎実習(～19日)
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	文化祭Ⅰ活動④⑤ 1年社会見学(動物園) なかよしタイム 「読み聞かせ」3・4年生
17	水	文化祭Ⅰ活動⑥⑦
18	木	文化祭Ⅰ活動⑧⑨
19	金	文化祭Ⅰ活動⑩⑪ 前期課程教育実習生 離任式
20	土	
21	日	
22	月	文化祭活動⑫⑬ 芸術文化鑑賞会(札幌)(町内中学生対象)
23	火	秋分の日
24	水	文化祭活動⑭⑮ 田中学園⑫
25	木	文化祭活動⑯⑰
26	金	文化祭活動⑱⑲ 合唱リハーサル 前日準備 ノーゲームデー⑥
27	土	土曜授業② 第3回文化祭Ⅰ(中・高等部)
28	日	
29	月	振替休業日
30	火	SC来校 文化祭Ⅱ活動①(学活)

第3回 白糠学園文化祭について

【中高等部(5～9年)】

9/27(土) 8:10～12:30(※予定)

*この日は、初等部(1～4年)も出席(鑑賞)となります。

9/29(月) 振替休業日(1～9年)

【初等部(1～4年)】

10/18(土) 8:50～11:40(※予定)

*この日は、5・6年も出席(鑑賞)となります

*7～9年は休業日となります。

10/20(月) 振替休業日(1～6年)

*7～9年は通常授業となります。

